

# 学習プログラムを開発しよう

グループ	西部 B班	メンバー	
------	----------	------	--

## 1 学習目的

閉じこもりがちな高齢者が積極的に外に出かけられるきっかけづくりになるよう、世代間を越えた交流の場を提供することによって、生きがいを持てるようになる。

## 2 学習目標

高齢者の積極的な行動力の醸成と生きがいの発見  
出かけられるようになる。人とふれ合う楽しさを知る

高齢者の生きがいと  
ある外に出たいという  
気持ちになる。

おもちゃは誰か  
遊んでいる。ツール

次の活動へどうつなぐか!  
例えば 学校と連携  
学んだ人が次年度の講師

高齢者の生きがい  
づくりとしてとても  
良い。(手を使うこと  
人との交流)

## 昔のおもちゃで交流会

## 4 対象・定員

高齢者 20人

参加してほしい  
人達が参加しやすい  
講座が良い

閉じこもりの人  
には声かけ?  
その情報届は  
どこか?

## 5 参加費 (受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお、算出の根拠を明記する。)

なし

同世代間の  
交流に必要  
な知識や準備物

近き世代に  
つながる。

将来的には  
異世代に教える  
ことまでを目標と  
してはどうか?

おもちゃの遊び方 (折り紙, あやとり, お手玉, けん玉, コマ回し)

ポ)

物づくりの経験にか  
く授業負担...?

前準備物に  
は教員のスキルが  
地域と自治体の連携が  
必要。

参加者から、他に  
も「こういう遊びが  
あるよ」という意見も  
反映できる  
機会がある  
ととても良いです

## 7 留意点

特になし

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習	評価 (振り返りの方法)
4日 (土) 10:00 ~ 12:00	昔のおもちゃで遊ぶ	女性向け (折ふ紙・あやとりが主) 男性向け (けん玉・フマロシ・竹トランプ) 参加者が遊ぶことに よって、楽しさを知る	民間協会・社協保護者会 老人会・〇〇保存会 子供会・保護者会	①ア ②①ア ③次回も参加しますか
1月11日 (土) 10:00 ~ 12:00	昔のおもちゃで交流会 (作る)	竹トランプ・けん玉 作り方を遊ぶ方を子供達に伝える 人も誘いたくなる 日保険に入るとか、救急箱の用意	参加者の具体的な層 (親子? 子だけ?) 館研 (室)	一回目のとにかく遊ぶという発想が楽しそうと参考になった。 昔のおもちゃをテーマにして、高齢者が得意なことを教えたいので良い、自信につながる。
1月14日 (土) 10:00 ~ 12:00	昔のおもちゃで交流会 (発表)	発表 (お多五・けん玉) 出かけたくなる。 参加者一人ひとりの楽しさを伝える。	子供会の評価。 楽しかった。みんなの笑顔がうれしかった!! お裾分けを感謝している。 お裾分け面会をする。 子供、小学生や親子を呼ばないのは	子供と一緒に何かをやる。お裾分け、道具の笑顔。 作ったおもちゃを持ち帰ることができていいのかな? 作ったおもちゃを持ち帰れると喜ぶ。あれは、お裾分けのいい持ち帰る?

冬に開催したいので高齢者の引退と予約できず

昔のおもちゃの具(厚紙)があげられていてイメージがよかった。

昔の遊びで子どもたちと交流できることが良いと思う

できることを交流できるのはいいと思いました

童心にかえて楽しめると思う。

様々な団体を巻き込んでいる。

参加者同士の教え合いとかがわりがわりで良い

参加者の具体的な層 (親子? 子だけ?)

作り方、遊び方を、教えていく。とて。

子供会の評価。楽しかった。みんなの笑顔がうれしかった!! お裾分けを感謝している。

お裾分け面会をする。

子供、小学生や親子を呼ばないのは

①ア  
②①ア  
③次回も参加しますか

地域の団体から支援を得やすく  
ふん感  
たが遊ぶというのは一見学習とは違いますが、思えるが、また書いていって、学習目標が達成できている。

一回目のとにかく遊ぶという発想が楽しそうと参考になった。

昔のおもちゃをテーマにして、高齢者が得意なことを教えたいので良い、自信につながる。

子供と一緒に何かをやる。お裾分け、道具の笑顔。

作ったおもちゃを持ち帰ることができていいのかな?

作ったおもちゃを持ち帰れると喜ぶ。あれは、お裾分けのいい持ち帰る?